

3.11 東北地方太平洋沖地震の犠牲となられた皆さまのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

協同総合研究所 一同

☰ 研究所だより

榎本 木綿

3月11日2:46PM、「震度5.0強」の衝撃が協同総研の事務所をも直撃しました。長く不気味な揺れのなか、フロアのあちこちで悲鳴が上がり、次々と大型の本棚が倒れました。ちょうど本誌の最終編集作業に追われたなかでの出来事で、大きな余震が引くのを待ち、協同総研、本部職員もなんとか皆無事に隣のお寺に避難することができました。

震災から3日たった今日、現地から届くあまりにも悲惨なニュースに私たちはただただ呆然とし、あらためて自然の畏怖に慄くばかりです。現地にいるワーカーズコープの仲間やそのご家族など、全ての方の安否をいまだ確認できずにおります。いまはただ、一人でも多くの命が救われることを祈るのみです。

今回の震災でもう一つの脅威となったのが原子力発電です。福島原発では想定外の地震で緊急停止後の原子炉の制御ができず、計10機ある原子炉のうち、3機が危機的な状況となっているようです(3月14日現在)。建物も水素爆発で破壊され、けが人もでています。また、すでに職員のみならず地域住民の被ばくが報道されていますが、全てが後手にまわり、「想定外の事態」とくに「報告」し、その後ようやく国民へ知らされる。人による「制御が効かない」

なか、果たしてチェルノブイリのような核分裂の惨事を避けられるのか、これもただ見守るしか術がありません。

現地の困窮ぶりも困難を極めています。東北の春はまだ遠く、避難所での生活は飲食料、暖房も乏しく、被災者は相当な不安と疲労にあります。ワーカーズコープ本部でも直ちに、「3.11大震災対策本部」を立ち上げ、連絡が取れた仲間から現地の困窮ぶりを詳しく聞き、必要に応じた物資や義援金などを直ちに送る手筈を整えつつあります。今こそ私たちは全国の協同組合のネットワークをフルに活用し、被災された方々へ物心ともなる義援を1分1秒でも早く現地に送り、共にこの困難を乗り越えることを伝えなければなりません。

今回痛感したことは都会に住む我われがいかに地方に依存した上でこの巨大な人口都市を成立させているかということです。地震のあった日には瞬く間にスーパーやコンビニから保存食や飲料水だけでなく生鮮品がなくなりました。流通が麻痺し始めたため店頭への補充は目途がつかず、ガソリンも供給が追い付かなくなるのではと懸念されています。そして今日からは電気供給量が不十分ななか、「計画停電」なる無計画な案を強いられ、通勤も通学もままなりません。日々、都市部の生活は、農山漁村

など地方の上に乗っかっているだけの砂上の楼閣ではないのかと心身に痛感した一日でした。

いまでき得ることすべてに尽力するとともに、今回の数え切れぬほどの痛ましい犠牲者の方々の死を無駄にせぬために、電気、石油といったエネルギー問題や国内の食糧・生産問題、大きくは政治のあり方も含

めて、自分の生活をもう一度、改めて問い直す契機として生かすことで、このはかり知れない悲しみを明るく確かな未来へつなげる。これこそが私たちの任務ではないでしょうか？今こそ前向きな1歩を歩みだしたいと感じています。

合掌。

新入会員(2011.2.1～2.28)

学生・障害者

大林和子(鹿児島国際大学大学院福祉社会

学研究科)関心：障害のある人の就労支援

研究所活動日誌

- | | | | |
|---------------|---|----------|---|
| 02/01(火) | 春日基金訓練講義(田嶋) | 02/09(水) | 「食・農・環境」プロジェクト事務局会議 |
| 02/02(水) | 久留米基金訓練講義(田嶋) | 02/10(木) | 緊急フォーラム(全電通ホール) |
| 02/03(木) | 市民会議・埼玉地域研究会会議／協同組合学会編集委員会(田嶋) | 02/13(日) | 東京ボランティアフォーラム(飯田橋：田嶋) |
| 02/04(金) | 愛媛実行委員会(松山)／労働法学習会(深谷ゼミ)参加(岡安、細越) | 02/14(月) | 新宿基金訓練講義(田嶋) |
| 02/05-06(土-日) | 子育てフォーラム | 02/15(火) | 米粉ビジネスフォーラム(日暮里サニーホール) |
| 02/07(月) | にいがた協同労働ネット運営委員会(田嶋) | 02/16(水) | 東京農工大学共同研究会議(立川)／「食・農・環境」プロジェクト会議 |
| 02/08(火) | 前田展弘氏(ニッセイ基礎研究所、東京大学高齢社会総合研究機構客員研究員)、野村晋(柏市役所保健福祉部)来所(永戸、田嶋、坂林、玉木、細越)／センター組合員アンケート打合せ | 02/17(木) | 農都ネット農山村研究会／名古屋基金訓練講師(岡安) |
| 02/09(水) | 労協連「2025年の協同労働の協同組合」ビジョン検討会(田嶋)／「食農環境・産消連帯」プロジェクト事務局会議 | 02/18(金) | 日本社会連帯機構理事会(田嶋)／愛知高齢協ヒアリング調査(松本典子氏：駒澤大学)／京都・くらしと協同の研究所研究会講師(岡安) |
| | | 02/19(土) | センター東関東障害者就労支援プロジェクト学習会(田嶋) |
| | | 02/20(日) | 労協連基金訓練会議 |